

武満徹編曲：
ロンドンデリーの歌、
ヒア・ゼア・アンド・エヴリホエア
ギター：藤元高輝

武満徹：
翼（作詞：武満徹）
うたうだけ（作詞：谷川俊太郎）
カウンター・テナー：米良美一、ギター：藤元高輝

サン=サーンス：見えない笛
ソプラノ：盛田麻央、フルート：荒川洋、ピアノ：本田聖嗣
プーランク：愛の小径
ソプラノ：盛田麻央、フルート：荒川洋、ピアノ：本田聖嗣

レハール：
オペレッタ《微笑みの国》より
「君こそ我が心のすべて」
テノール：樋口達哉、ハープ：千田悦子

ジョルダーニ：カーロ・ミオ・ベン
テノール：樋口達哉、ハープ：千田悦子
ヴェルディ（霧生貴之編）：

オペラ《椿姫》より「乾杯の歌」
ソプラノ：盛田麻央、テノール：樋口達哉
合唱：東京混声合唱団
トランペット/オルガン/バーカッション：Le Due Trombe
指揮：高谷光信

ラフマニノフ：ヴォカリーズ
合唱：東京混声合唱団、指揮：高谷光信
ピアノ：本田聖嗣

シルヴェストロフ：
ウクライナへの祈り【無伴奏合唱】
合唱：東京混声合唱団、指揮：高谷光信
バーバー：アダージョ【無伴奏合唱】
合唱：東京混声合唱団、指揮：高谷光信

世界の歌、日本の歌、福島の歌

歌でつなぐ

古関裕而（霧生貴之編）：
野球殿堂入りを祝して～

スポーツショー行進曲、闘魂込めて、
六甲おろし、青雲たかく、栄冠は君に輝く
トランペット/オルガン/バーカッション：Le Due Trombe

中田喜直：
夏の思い出（作詞：江間章子）
小さい秋みつけた（作詞：サトウハチロー）
混声合唱とピアノのための組曲
「都会」より星（作詞：岩谷時子）
合唱：東京混声合唱団、指揮：高谷光信、ピアノ：本田聖嗣

柴田南雄：
三つの無伴奏混声合唱曲より
水上（作詞：北原白秋）
合唱：東京混声合唱団、指揮：高谷光信

武満徹：小さな空（作詞：武満徹）
合唱：東京混声合唱団、指揮：高谷光信

池辺晋一郎：混声合唱曲集
「三つの不思議な仕事」（作詞：池澤夏樹）
合唱：東京混声合唱団、指揮：高谷光信、ピアノ：本田聖嗣

信長貴富：夜明けから日暮れまで
(作詞：和合亮一)

合唱：東京混声合唱団、指揮：高谷光信、ピアノ：本田聖嗣
薮田翔一：「盲目の秋I」（作詞：中原中也）
合唱：東京混声合唱団、指揮：高谷光信、ピアノ：本田聖嗣

古関裕而：栄冠は君に輝く
(作詞：加賀大介)【無伴奏合唱】
合唱：東京混声合唱団、指揮：高谷光信



2023年11月26日(日)
14:00開演(13:30開場)

ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)

主催：一般社団法人日本クラシック音楽事業協会／株式会社東京コンサート
協力：ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)

※未就学児のご入場は御遠慮いただいております。※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。
予めご了承ください。※発熱等の体調不良がある場合はご来場をお控えください。※会場内でラボー等の声援をされる場合はマスク
のご着用をお奨めします。※今後の社会情勢や新型コロナウィルス感染症の動向によって、感染予防対策のお願いを変更する場合
がございます。最新の情報は、ホームページをご覧ください。

チケット価格
(全席指定・税込)

S席：3,500円 | A席：2,500円

B席：1,500円 ※学生券は各券種から500円引き

チケット取り扱い

ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)
電話024-531-6221(9:00～21:00)
<http://www.f-shinkoukousha.or.jp/ongakudou/>

株式会社東京コンサート
電話03-3200-9755(土・日・祝を除く10:00～18:00)

助成：文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金
(独立団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2))
独立行政法人日本芸術文化振興会

一般発売
10月6日(金)
9:00～



福島の音楽・合唱ファンのために、世界の名曲や祈りの歌、そして——、
吉岡裕而、池辺晋一郎、中田喜直、柴田南雄、武満徹、信長貴富、森田翔一の作品を、
日本を代表する歌手と東京混声合唱団が心を込めて歌いつなぎます。



藤元高輝(ギター) Koki Fujimoto, Guitar

これまでに村治昇、新井伴典、莊村清志、江間常夫、アンスガー・クラウゼの各氏に師事。作曲を塙崎美幸、植田彰、伊左治直の各氏に師事。指揮を本多優之氏に師事。2014年作曲家今村俊博とのパフォーマンスデュオ「s.b.r.」結成。2016年、武満徹没後20年を記念したCD「武満徹ギター作品集」を発表。趣味は囲碁。



盛田麻央(ソプラノ) Mao Morita, Soprano

国立音楽大学卒業、同大学院修了。パリ・エコール・ノルマル音楽院首席、パリ国立高等音楽院修士課程を最優秀の成績で修了。二期会『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、『魔笛』パミーナ等で出演する他、モーツアルト「レクイエム」、オルフ「カルミナ・ブランナ」等のコンサートソリストとしても活躍。23年10月、新国立劇場『子供と魔法』安樂椅子／羊飼いの娘／ふくろう／こうもりにて出演。二期会会員



荒川洋(フルート) Hiroshi Arakawa, Flute

パリ国立高等音楽・舞踊学校フルート科を第1位で卒業後、小澤征爾に認められ新日本フィルの副首席・首席奏者を2019年まで22年間歴任。作曲活動にも注力し、2011年クラリネット作品コンクール第3位入賞。映画等の録音参加やメディア出演も多く、近年はYouTubeをはじめオンラインにも活動の場を広げている。



千田悦子(ハープ) Etsuko Chida, Harp

イスラエル国際ハープコンテスト第3位、USA国際ハープコンクール入賞等多数受賞。学習院大学を経て武蔵野音楽大学大学院修了。NTTドコモ、福井直秋奨学生を受ける。井上久美子氏に師事。M.C.ジャメ氏の招きで全額給費のマスタークラス参加。ソロ、室内楽、各地オーケストラで精力的に演奏活動を行う。CD「千田悦子ハープリサイタル2021」が「レコード芸術」誌準特選盤に選出。



東京混声合唱団(合唱) The Philharmonic Chorus of Tokyo

1956年3月に創設された日本を代表するプロフェッショナル合唱団。コンサートの開催を演奏活動の中心に置き、広範な分野の合唱作品の開拓と普及に取り組んでいる。東京、大阪での定期演奏会を核とし、海外公演を含む年間の活動は150回を数える。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた250曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品までと全合唱分野を網羅している。サンタリー音楽賞、中島健蔵音楽賞、文化庁芸術祭大賞などを受賞。



佐藤彩乃(司会) Ayano Sato, MC

フリーアナウンサー。福島県福島市出身。FM GUNMAアナウンサー、NHK福島放送局キャスター・リポーターを経て、現在は文化放送「サンデーNEWSスクランブル」に出演中。エレクトーン歴25年。福島市内の小中学校で合唱と吹奏楽に熱中する青春時代を過ごし、群馬では300人規模の合唱イベントを企画・開催。



米良美一(カウンターテナー/司会) Yoshikazu Mela, Countertenor/MC

洗足学園音楽大学を首席で卒業。第8回古楽コンクール2位(1位なし)。奏楽堂日本歌曲コンクール第3位。オランダ政府給費留学生としてアムステルダム音楽院に留学。国内外でのコンサートや講演会、文筆活動、テレビ・ラジオ等幅広い活動を行っている。「米良美一のピューティフルライフ」(毎土/宮崎放送)放送中。米良美一オフィシャル・ホームページ <https://lamela.lsv.jp>



樋口達哉(テノール) Tatsuya Higuchi, Tenor

福島県出身。武蔵野音楽大学大学院修了後に渡伊。ハンガリー国立歌劇場でデビュー後、ミラノ・スカラ座等に出演。国内でも新国立劇場や二期会等で主演する他[題名のない音楽会][NHK・ニューイヤーオペラ]等で活躍。23年2月二期会「トゥーランドット」カラフを、9、10月に「ドン・カルロ」タイトルロールを演じ、それぞれ絶賛を博した。出身地・二本松市の観光大使。二期会会員



本田聖嗣(ピアノ) Seiji Honda, Piano

東京藝術大学、パリ国立高等音楽院ピアノ科・室内楽科をブルミエ・プリにて卒業。仏・伊などの国際コンクールにおいて賞を受賞し、演奏活動を開始する。ラジオ番組の司会や、テレビや舞台などの音楽も担当している。ヤマハSPレッスン、都立総合芸術高校、日大芸術学部・同大学院講師。日本演奏連盟会員。



Le Due Trombe (トランペット/オルガン/バーカッショhn)

Le Due Trombe, Trumpets/Organ/Percussion

日本初のトランペット2本とオルガン+打楽器のユニット。チューリッヒ交響楽団はじめヨーロッパで活動する霧生貴之、東京フィルハーモニー交響楽団や数々のアンサンブルで活躍する川田修一を中心クラシックからジャズ・ポップスまで自らの編曲で再現する。2022年コジマ録音よりCD「La Festal!」をリリース。



高谷光信(指揮) Mitsunobu Takaya, Conductor

京都市立堀川高等学校音楽科を経て大阪音楽大学音楽学部器楽学科卒業。キエフ国立チャイコフスキ音楽院指揮科首席卒業。指揮を故小松一彦、故伊吹新一、田中良和、藏野雅彦、辻井清幸、V.ブラソロフ、故E.ドゥシェンコ、N.スカッチに師事する。第16回京都芸術祭京都都市長賞受賞。2012年7月ウクライナチェルニゴフ州文化功労賞受賞。現在、ウクライナチェルニゴフフィルハーモニー交響楽団常任指揮者。大阪芸術大学客員准教授。

難しい、だから面白い！奥深い本物のクラシックを“良いとこ取り”的ガラ・コンサートで

「クラシック・キャラバン」はコロナ禍を乗り越えるため2021年に発足したプロジェクトで、今回3年目を迎えます。日本クラシック音楽事業協会加盟社が総力を結集し、通常の公演では実施しえない最上級の出演者と、バラエティに富んだ内容、そして十分な聞き応えのあるオリジナルコンサートを、全国27都道府県で開催します。

全国各地の開催情報は
公式サイトからご覧ください。▶

